

# 「山根風土記」16年ぶり改訂

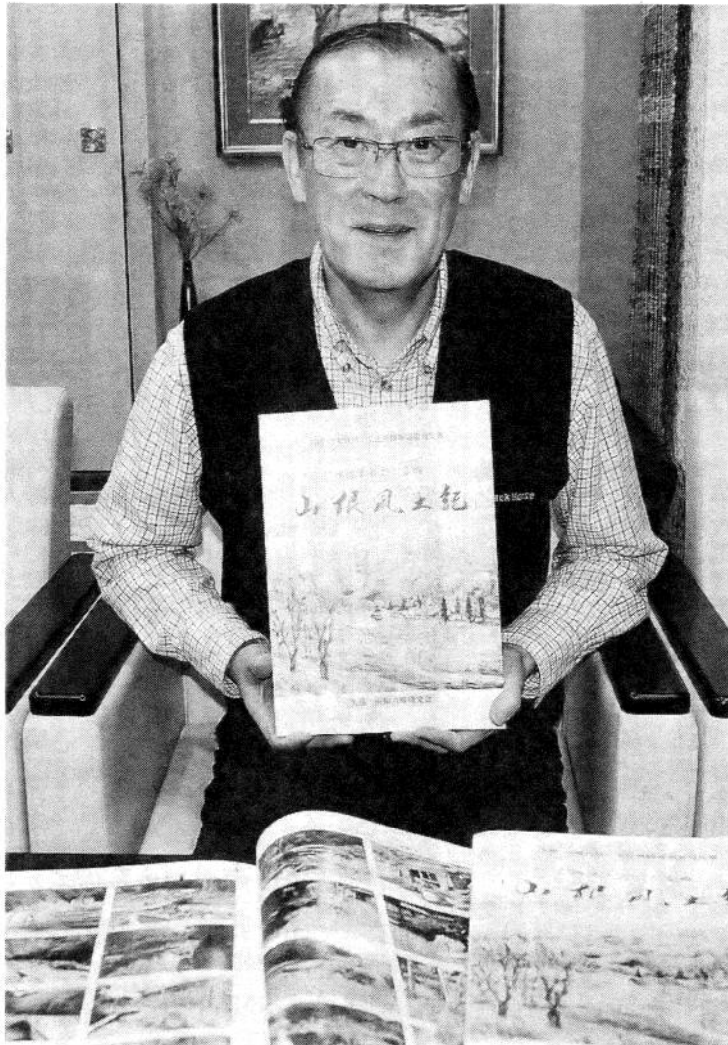
久慈

久慈市の山根六郷研究会は10月下旬、同市山根町の歴史や風土、文化の記録誌「山根風土記」の追記改訂版を発行した。2001年に出した第3版以来、16年ぶりの改訂で、昨年8月の台風10号による被害状況や活動事例などを追加し、山根町地区の全152戸に配布する方針だ。同会の桑畑博会長(71)は「山根の将来を考える若い人たちに読んでほしい、地域づくりに役立ててほしい」と願いを込めた。

(工藤洋平)

## 昨夏台風の様子盛り込む

同会は久慈青年会議所の日本の景観が残る山根六郷山根風土記の初版を発行しメンバーが中心となり、1を記録し、古里を見直すきた。983年に発足。古き良きっかけとするため、94年にだが、昨年の台風10号で



## 山根六郷研究会「地域づくりに役立てて」

山根町地区が被災。同会の事務局を置く市中心街の久慈ステーションホテルも浸水し、貴重な資料が被害に遭った。このため同会は市の補助金を活用し、追記改訂版の発行を決めた。新たに増ページした部分には、活動内容を紹介する新聞記事、台風で被災した山根町の写真を加えた。

桑畑会長は「一次なる山根六郷の進むべき道筋を描く際に、前を見るだけでなく、時に振り返り先人から学ぶこともあるはず」と話している。

同市山根町では5日午前10時から、桂の水車広場で恒例の水車まつりが開かれる。郷土芸能の発表をはじめ、豆腐田楽や「軍配餅」など古里の味を提供する。

山根風土記は同会ホームページから購入できる。アドレスは <http://www.2.dang.o.ne.jp/yamane6/>

完成した「山根風土記」追記改訂版を手にする桑畑博会長